

令和8年度シームレスな陸上交通体系の構築に係る広報活動業務
仕様書

1 委託業務名

令和8年度シームレスな陸上交通体系の構築に係る広報活動業務

2 委託業務期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

3 業務の目的

公共交通に対する県民の行動変容を促し、自家用車から公共交通への利用転換を促進させるとともに、基幹バスシステムの導入を含む、シームレスな陸上交通体系の構築を目指す広報活動を行う。

令和8年度業務においては、「TDM 施策と連動した取組」、「交通環境の変化に対応する取組」、「路線バスの人材確保につながる取組」、「法人党員に係る広報活動」を重点的に行う。

4 目標値

業務の実施にあたり、次の目標を達成するよう努めること。

(1) 成果目標：広報用HP等のアクセス数130,000PV以上

5 本業務の執行体制

以下の人数を最小限とし、業務の適切な執行のための体制を構築すること。

(1) 業務全体の総括管理者：1名

(2) 各種企画業務担当者：1名

施策広報業務担当者：1名

その他業務（連絡調整等）担当者：1名

※ (1)の総括管理者が(2)のいずれかの業務担当者を兼務可能であるが、執行体制として、3名以上を配置すること。

6 実施内容

以下の内容を満たす業務を実施すること。

※ 沖縄県が公共交通を利用促進するための広報活動を担う架空の団体「わった～バス党」を活用すること。

(1) TDM 施策と連動した取組

県の TDM 施策と連携し、以下などのモビリティマネジメントに資する取組を行うこと。

- ① ターゲット層ごとに応じた、公共交通利用促進の取組を行うこと。
 - ア) バスの乗り方教室について、昨年度までの実績も踏まえながら、小学校～中学校の児童や生徒及び職員を対象とした内容を検討し行うこと。

※実施の際は、職員や保護者などに幅広く周知しながら行うこと。

※バス車両の手配について、事業者と調整し行うこと。
 - イ) その他、既存の取組も含めターゲット層ごとの効果的な取組を行うこと。

※ 過去の実施状況は、以下を参照のこと。

(参考) https://www.watta-bus.com/yume_bus/

<https://www.watta-bus.com/newspaper/>

- ② 県が実施を予定している協力型バスレーンの周知について、各種メディア(テレビ、ラジオ、新聞等)を活用した取組を行うこと。
 - ア) 実施回数については、以下の通りとし効果的な周知を行うこと
 - ・ラジオ CM : 1 局あたり 100 本以上
 - ・テレビ CM : 1 局あたり 30 本以上
 - ・新聞広告 : 1 社あたり 1 回以上
- ③ 公共交通の利用を呼びかけ、利用方法に関する情報の提供を行うこと。

(例: 路線バスの運賃や割引制度の紹介、路線バスの安全運行への協力依頼、バス車内での旅客マナー向上の取組、OKICA の利用促進の取組(特に入学前等、ステージが変わる学生向けの定期券普及等)

(2) 交通環境の変化に対応する取組

- ① 琉球大学病院および琉球大学医学部キャンパスの移設により現地周辺の交通環境の変化などについて、主に利用者及び近隣住民に向け、混雑回避と公共交通の利用を呼びかける取組を行うこと。

※ 過去の実施状況は、以下を参照のこと。

(参考) <https://www.watta-bus.com/busmap/university/>
- ② 県内で企業や行政が主催する大型イベントが開催される場合に、来場者などに公共交通の利用を呼びかけられる取組を行うこと。
- ③ 那覇空港(1階バス停留所)のバス路線等デジタルサイネージについて、

わかりやすい利用案内や情報発信を行い、空港からの路線バスの利用促進に向けた取組を行うこと。

(3) 法人党員に係る広報活動の実施

- ① わった～バス党の法人党員に対し、インセンティブを与えるなど、公共交通利用転換へつながる、より効果的な広報活動を実施すること。

【法人党員の取り組み】

(参考) 「わった～バス党 Web サイト 法人党員」

http://www.watta-bus.com/co_member/

- ア) 法人党員の取組事例を情報収集し、各広報活動において効果的に発信すること。県の各認証制度（例：おきなわ SDG s 認証制度等）も取得している場合には、セットで発信する等、手法を検討すること。
- イ) 既存法人党員を訪問し、バス利用促進の取組を継続・発展させること。
- ウ) 新規法人党員の開拓に努めること。（例：リ・デザイン宣言をした法人党員の開拓。）

(4) 利便性認知度向上・利用転換促進施策の実施

- ① 公共交通を利用する際の使いやすい検索方法の普及・啓発を行うこと。特に、Google やのりものNAVI と連動した取組を提案すること。
- ② 各種メディア（ラジオ、新聞等）を活用した取組を行うこと。
（例：路線バスの運賃や割引制度の紹介、路線バスの安全運行への協力依頼、車内における旅客マナー向上を促進するための取組、OKICA の利用促進の取組（特に入学前等、ステージが変わる学生向けの定期券普及等）。）
- ③ 既存 Web サイト内の情報を整理し、回遊性を高めること。
※既存 Web サイトの管理会社での運用管理を指定するものではない。
- ④ なお、実施にあたっては、メディア戦略を策定し、既存コンテンツ（Web サイト、Facebook、LINE、公式 YouTube チャンネル公開動画、ラジオ CM 等）を活用するとともに、費用を抑えて効果を高める方法を検討すること。
※ 既存 Web サイト、既存 SNS の運営を行い、本広報業務や公共交通の利用促進に繋がる情報の発信を行うとともに、Web サイト等へ寄せられた問い合わせ、意見等への対応を行うこと。

(参考) 「わった～バス党」 Web サイト <http://www.watta-bus.com/>

「わった～バス党」 Facebook <https://www.facebook.com/wattabus/>

(5) 路線バスの人材確保につながる取組の実施

- ①公共交通を支える路線バス運転手の役割の重要性を知ってもらうなど、イメージ向上やモチベーション向上等につながる取組を行うこと。
- ②県内事業者が行う運転体験会等の人材確保の取組について周知を行うこと。
- ③その他、人材確保に資する取組を行うこと。

7 その他、上記6に加え企画提案内容又令和8年度に実施する県の各種施策を踏まえて、業務を実施すること。

8 「わった〜バス党」の活用については、昨年度まで活動していたタレントを指定するものではないが、これまでの活動実績も踏まえながら、効果的な周知活動を行うこと。タレント、インフルエンサー/学生などの起用等、必要に応じ、新規の取組を行うこと。

9 業務の再委託についての留意事項

(1) 一括再委託の禁止

契約の全部の履行を一括又は分割して第三者に委任し、又は請負わせることができない。また、以下の業務（以下「契約の主たる部分」という。）については、その履行を第三者に委任し、又は請負わせることができない。ただし、これにより難い特別な事情があるものとしてあらかじめ県が書面で認める場合は、これと異なる取扱いをすることがある。

①上記（1）で定める「契約の主たる部分」とは以下のとおりとする。

ア) 契約金額の50%を超える業務

イ) 企画判断、管理運営、指導監督、確定検査などの統括的かつ根幹的な業務

(2) 再委託の相手方の制限

①本契約の公募参加者であった者に契約の履行を委任し、又は請負わせることはできない。また、指名停止措置を受けている者、暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者に契約の履行を委任し、又は請負わせることができない。

(3) 再委託の範囲

本委託契約の履行に当たり、委託先が第三者に委託し、又は請負わせることのできる業務等の範囲は以下のとおりとする。

① ラジオ、新聞等での広告

- ② 広告物の原稿・デザイン作成
- ③ 映像の制作
- ④ 調査業務
- ⑤ OKICA ポイントの付与
- ⑥ WEB サイトの制作・運営

(4) 再委託の承認

契約の一部を第三者に委任し、又は請負わせようとするときは、あらかじめ書面による県の承認を得なければならない。ただし、以下に定める「その他、簡易な業務」を第三者に委任し、又は請負わせるときは、この限りではない。

①その他、簡易な業務

- ア) 資料の収集・整理
- イ) 複写・印刷・製本
- ウ) 原稿・データの入力及び集計
- エ) その他、上記以外に容易かつ簡易な業務がある場合は、県と別途協議を行った業務

10 その他の留意事項

- (1) 受託者は本事業の実施において、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法第179号）に基づき、適正に執行する必要がある。
- (2) 本仕様書に定める事項について生じた疑義又は本仕様書に定めのない事項については、沖縄県と受託者双方で協議して解決するものとし、必要な事項は別に定める。

11 他業務との連携について

沖縄県においては、以下の業務を発注（一部、発注予定を含む）しており、相互に連携し業務の遂行にあたること。特に④の業務においては、密に連携を行うこと。

- ① ノンステップバスの導入補助
- ② 基幹バスシステムの導入に向けた検討業務
- ③ 基幹バスシステム構築に向けた調査検討業務
- ④ TDM 施策推進業務
- ⑤ TDM 施策推進アクションプログラム

<https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/kotsu/kokyokotsu/tdm.html>